

山行報告書

日時	2018年9月16(日)午前8時半から午後1時		天候	晴れ
山名	四阿屋ゲレンデ(クライミング)及び駐車場にてツェルト設営			
CL	T野	参加者	S々木、T田、K戸	
(コメント)	<p>四阿屋の岩場は2度目でした。左壁の初心者コース 3ヶ所にT野にトップロープの準備をしていただき、お互いに装備のチェック、ロープの結び目の確認を行い順番に登りました。1ヶ所、2ヶ所目は参加者全員楽しみながら登ることが出来たと思います。3ヶ所目は途中からホールドが少なくなり(本当はあるのだと思います)僅かに出っ張ったホールドにつま先で立ち、手も浅くのっぺりとした手がかりばかりで落ちそう…無駄に岩にへばりつき苦戦しました。もっと練習をして再挑戦したいと思います。お昼休憩後、懸垂下降の練習をしました。その後駐車場に戻り、ツェルトの活用法を教わりました。ツェルトはビバークする時のみ使う物と思い込んでいたので、ストックや木の枝を使ってテントがわりに使える事を学びました。忘れないうちに実際にやってみようと思います。色々楽しみながら学ぶことが出来て有意義な1日でした。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">S々木</p> <p>福岡に来て日向神、岩野山に続いて3つ目のゲレンデである四阿屋。規模は大きくないが、福岡市から近く、初級から中級以上のコースがあり、大変良かった。我々はもちろん初級コースへ。3コース登ったが、最後のコースは初級とは思えないコースで、途中ホールドと足場が花崗岩の突起程度しかなく、登れなかった。悔しい。家に帰ってからああすれば良かったかなと寝ながら考え、なかなか寝つけなかった。1年以内にはテンションなしで登りたい。是非また行きたいので、誰かお付き合いください！</p> <p style="text-align: right;">T田</p> <p>山行ありがとうございました！ 初めての外岩でしたが、2度屋内で練習していたのと、皆さんのフォローがあり自分が思ってる以上にスムーズに出来ました。ベテランの皆さんなので心配していた怖さもなく、楽しめたのでまた行きたいなと思っています。 クライミングをするには、やはりシューズの問題…痛くて履いてられません。足の痛みがなかったら、体力はまだあったのもうちょっとチャレンジ出来たのでは…と残念でしたが、また次の機会に頑張りたいと思います！ 屋内でも難しいホールドを選んで練習しないと、外岩は本当掴みどころがなかったです。登りかた身体で覚えていかないとです。 またクライミング山行参加させて下さい！ ツェルトは張ったことがあったので、広げてみてあ〜こうだった！とおさらいになりました。 ツェルト泊も山登りでやってみたいので、来年の夏にでもチャレンジしてみたいことの1つになり楽しみが増えました！</p> <p style="text-align: right;">K戸</p>			
費用概算	(交通費/人) (その他/人)			

(2015.04.09改訂)